

**感覚・知覚障害を伴う脳卒中片麻痺者に対する
神経リハビリテーションアプローチ～東京会場～**

主催	株式会社 gene
日時	2017年3月12日(日) 10:00～16:00 (受付9:30～)
場所	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル 地下1階 ホール 東京都渋谷区代々木3丁目25-3
テーマ	理学療法・作業療法の基本知識！ 寝返る・起き上がる・立ち上がるを科学する！
内容	<p>【講義概要】 中枢神経疾患の問題として目に見える問題は姿勢や運動の問題であり、臨床においてはその出力としての運動や動作、そして姿勢から推測するしかありません。本来、視覚や聴覚、そして手足からの触運動覚や三半規管からの迷路情報は、外界環境を探索し、適切な出力(運動や姿勢制御)をコントロールするのに不可欠なものです。脳卒中では上行路(脊髄視床路・脊髄小脳路)の障害や皮質(感覚野・頭頂葉)の障害により入力情報が寸断及び制限されることで感覚失調や出力のコントロール不全、そしてプッシャー様症状等、様々な症状が回復の阻害因子として現れることがあります。成書でその問題について触れられているものは数多く見受けられますが、具体的にどう介入したらよいかを示している成書は見あたりません。基本的な感覚・知覚の成り立ちについて講義し、そして症例への治療動画を多用して具体的な介入例を提示します。また実演では運動療法・作業療法を行う上で重要となるダイナミックタッチ等、具体的なハンドリングのポイントを提示したいと思います。</p> <p>【本セミナーについて】</p> <p>① 内容重複に関するご案内…本セミナーにおきましては、伊藤 克浩 先生のセミナーへ初めてご参加される方向けに弊社がこれまでに開催致しましたセミナーと重複する部分がございます。 重複内容…「脳卒中者の障害の捉え方(姿勢制御メカニズム・パーセプションの問題)」に関する講義内容</p> <p>② 実演に関するご案内…参加人数により「提示」のみとさせていただきます。</p> <p>以前、弊社が開催致しました「脳卒中片麻痺患者の感覚障害に対するリハビリテーション」を受講された方は、「再受講割引」を適用してのご参加が可能です。</p>
講師	伊藤 克浩 先生 山梨リハビリテーション病院 リハビリテーション部 副部長、日本ボバース研究会 会長・理学療法士
対象	作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・その他
参加費	12,500円(税込)
申込方法	株式会社 gene ホームページ (http://www.gene-llc.jp/seminar_info/?id=1477546401-202942)より
申込期限	開催日前日まで
問い合わせ先	株式会社 gene 〒462-0059 名古屋市北区駒止町2-52 リベルテ黒川1階 TEL: 052-911-2800 (セミナー担当まで) URL: www.gene-llc.jp
その他	1) 受講料は、当日会場にてお支払い下さい。 2) 開催日を含め7日前からのキャンセルについては、キャンセル料(受講料全額)が発生いたします。